

停電時、電気を使うために必要な機能がこの1つに

実用新案登録済

登録第 3222005 号

屋内用 緊急電源



バッテリーパレット



当事者の声から生まれました

- 1 ユニバーサルデザインに基づいた設計**
→ショルダー or リュックで 必要な場所にすばやく電力供給が可能
- 2 操作性をUPさせるレクチャーパレット**
→緊急時に一目で簡単に操作が可能
- 3 非常時、電力確保に必要な機能がオールインワン**
→電力供給と充電がこの一台で完結

〈 平常時の配置場所 〉 介護施設送迎車内 養護施設スクールバス内 施設・病院事務所内 など



レクチャーパレットで内蔵パーツと使用方法を確認

軽量・コンパクト設計

【活用例】

痰吸引機…約400回～500回

LEDライト(7W)…約24時間点灯可能

電動ベッド稼働可能

※充放電サイクル=2000サイクル

※自己放電率=年間10%以下

活用方法は様々です。
停電時お困りだった
経験などから、この他にも
電力の必要なシーン等
現場の声を
お聞かせください。



■電池容量:12.8V 17A /217.6Wh

■出力:AC100V/DC12V※オプション

■インバーター出力(100V):正弦波400W ■寸法: W320/D140/H260 (※突起部含まず)

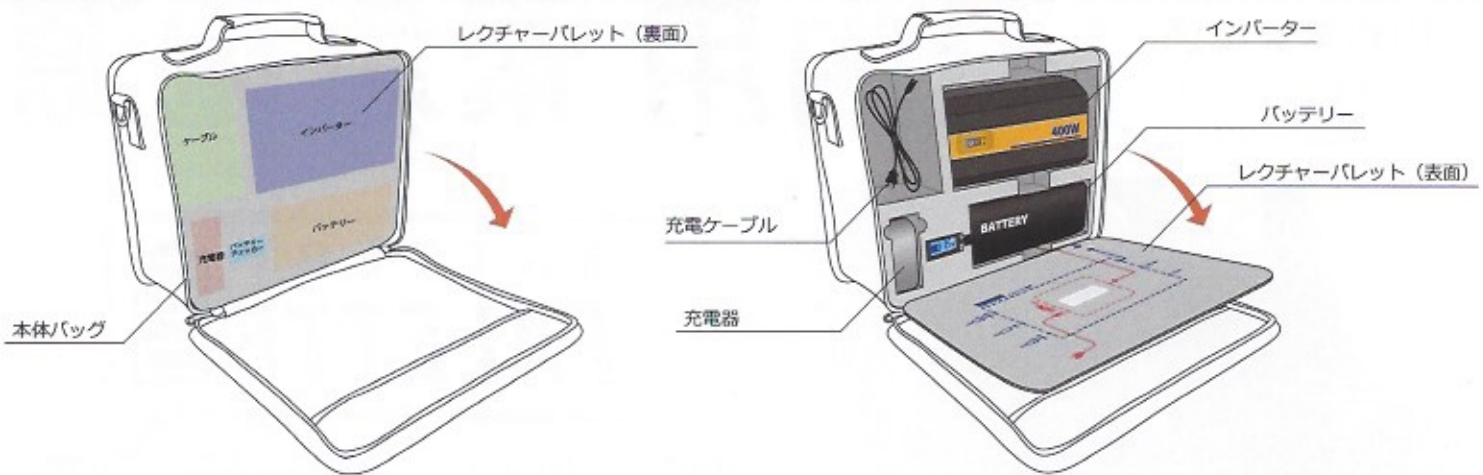
■重量:約4.5kg ■リン酸鉄リチウム電池採用 ■充電:AC100V

[車シガーソケットからの充電]※オプション

屋内用緊急電源
HP動画ページ



製品説明



本体バッグを開けるとまず初めに
レクチャーパレット裏面の「配置図」を確認できます。

レクチャーパレットを開くと内蔵された「インバーター」
「バッテリー」「充電器」「充電ケーブル」を確認できます。
パレット表面には、操作時に必要な情報が表記されています。

操作手順



◆ 電力使用时

- ①「インバーター」を取り出しレクチャーパレットの青い点線に合わせて配置します。
- ②バッテリーの配線【A】とインバーターの配線【A】を接続します。
- ③インバーターの電源をONにし、準備完了です。

※使用したい電化製品のコンセントを、インバーターの100V差込口に接続すると電気を使用できます。
(電池残量はバッテリーチェッカーの表示で確認可能)



◆ 充電時

- ①「充電器」を取り出しレクチャーパレットの赤い点線に合わせて配置します。
- ②「充電ケーブル」を上部に差込み、コンセント側を給電元の100Vに接続します。
- ③バッテリーの配線【B】を充電器下部に差込みます。

※充電器のランプが点灯したら
充電が開始されているサインです。

— 使用上のご注意 —

- ・定格以上のW数の電化製品を使用しないでください。
- ・本体バッグ及び内蔵されている機器は防水ではありません。
- ・使用後は電源をオフにした状態で接続したケーブルを抜き、機器をもとの配置に戻してから、収納してください。

販売店：